

北海道で 日韓の未来と 東アジア秩序を考える

2022 6/25 (土) 15:00~17:15

<基調講演>

木村 幹 神戸大学教授
「二つの『戦後』の終わり？：
変化する国際環境の中の新政権」

川島 真 東京大学教授
「ウクライナ戦争と中国：
『アジアの時代』という含意」

<コメンテーター>

加藤 美保子 広島平和研究所講師

<司 会>

池 炫周 直美 北海道大学准教授

二〇二〇年から猛威を振るっているコロナ感染症の影響もさることながら、東アジアを取り巻く環境は目まぐるしく変わっている。二〇二二年に入り、韓国では大統領選挙が実施され、五月十日に就任した尹錫悦大統領は、就任前に韓国からの代表団を日本に派遣し、日韓間の懸案について日本側と意見を交わすなど、冷え込んでいた両国関係の改善に向けた糸口を探っている。尹大統領は、北朝鮮への対応、米韓関係、中韓関係、そして二〇二二年二月に始まったロシアのウクライナ侵襲など、様々な課題について、その手腕が問われている。

本シンポジウムでは、尹大統領就任を機に、今後の日韓関係の行方、そして東アジア秩序の未来について、東アジアの専門家たちを一堂にし、北海道で東アジアの秩序を考えたい。

■会場 北海道大学 人文・社会科学総合教育研究棟 **W203室**

■参加申し込み

参加ご希望の方は、公共政策大学院WEBサイトもしくは右下QRコードより「事前登録フォーム」にアクセスのうえ、①お名前、②メールアドレス、③ご所属など必要事項をご登録ください。 **※登録〆切：6月23日(木)**

【主催】北海道大学公共政策大学院

【後援】在札幌大韓民国総領事館、北海道新聞社

事前登録フォーム



Hokkaido University Public Policy School

北海道大学 公共政策大学院

〒060-0809 札幌市北区北9条西7丁目

Tel. 011-706-4736 (公共政策大学院院長室)

Email office@hops.hokudai.ac.jp

